

全国中学校卓球大会に出場



全国大会出場への報告に訪れた森下奏さん かなで

徳島県総体・四国総体で勝ち抜き、8月22日に滋賀県で開催される「第50回全国中学校卓球大会」に出場する森下奏さんが8月19日、市役所を訪れ、濱田市長に全国大会出場に向けた報告をしました。

森下さんは5歳のころから卓球を始め、現在は徳島市の卓球クラブで週3回、練習に励んでいるそうです。報告の際は、「ひとつでも多く勝てるよう頑張りたい」と抱負を語っていました。

全国小学生学年制柔道大会に出場



全国大会出場への報告に訪れた前田琳音さん りおん

徳島県予選で優勝し、愛媛県で8月11日に開催される「全国小学生学年制柔道大会」に出場する前田琳音さんが7月31日、市役所を訪れ、濱田市長に全国大会出場に向けた報告をしました。

前田さんは板野町の柔道教室で週5回、練習に励んでいるそうです。「昨年は全国大会ベスト8であったが、今年はさらに上位を目指したい」と抱負を語っていました。

真夏の勝浦川河川敷で 鮎のつかみどり大会

田浦町の野上橋下の勝浦川河川敷で市内小学生を対象に7月28日、「鮎のつかみどり大会」（勝浦川漁協協同組合主催）が開催され、約300名の親子連れでにぎわいました。

河川敷の一角を網で区切った浅瀬に約2,500匹の鮎を放流して行われました。

本イベントに参加した子どもたちは、真夏日の中川の水の冷たさを心地よく感じながら、浅瀬に放たれた鮎を追い回し、夏休みの思い出に残るイベントとなりました。



鮎を捕獲するため注意深く川面を見つめる子どもたち

東京都内飲食店を 小松島産はも取扱店に認定

東京都下北沢の蕎麦屋「打心蕎麦庵」だしんそあんが8月13日、小松島はも・ちりめん普及促進協議会（住村清一会長）より小松島産はも取扱店に認定されました。この日小松島市役所にて執り行われた認定証授与式では濱田市長同席の下、同協議会の住村会長より、打心蕎麦庵の経営者伊東祐彦さんに認定証が授与されました。伊東さんは「東京の人に、はもを始め小松島のおいしい食材を提供しながらその良さを知らせてもらえるよう尽力していきたい」と話されていました。



住村清一会長より認定証を受け取る伊東祐彦さん(右)